



雪椿 かわら版

＋飯山赤十字病院の基本理念

人道・博愛の赤十字精神に基づき、患者さん中心の地域に密着した医療を実践します。

《 病院の基本方針 》

- 1.患者さん一人一人を大切に、思いやりのある医療を行います。
- 2.安全で質の高い医療を提供します。
- 3.近隣の医療、保健、福祉施設との連携を推進します。
- 4.高齢社会に即した在宅医療、予防医療に積極的に取り組みます。
- 5.救急医療、災害救護、講習会等普及事業に積極的に取り組みます。
- 6.明るく働きがいのある病院を目指します。

《 私たちは次に掲げる患者さんの権利を尊重します 》

- 1.人としての尊厳が守られる権利
- 2.プライバシーが守られる権利
- 3.安全で適切な医療を受ける権利
- 4.望まれる情報提供と、納得のいく説明を受ける権利
- 5.自分が受ける医療を選ぶ権利

《 患者さんへのお願い 》

- 1.適切な医療を受けるために、健康状態など詳しい情報をお知らせください。
- 2.医療行為については、納得された上で医師や看護師等の治療方針にご協力ください。
- 3.他の患者さんの治療に支障を与えないようご配慮をお願いします。

2022
令和4年

109

1月号

- 発行／飯山赤十字病院
飯山市飯山226-1
電話0269-62-4195
ホームページ
<http://www.iiyama.jrc.or.jp/>
- 発行責任者／戸谷 浩久
- 印刷／南中央印刷社

特集 P2

早期発見で 大腸癌は完治します



CONTENTS

- P4 患者満足度調査
- P6 地域のお医者さん⑥ (いいやま診療所)
- P7 表彰式／相談窓口
- P8 外来診療担当医表

年頭のごあいさつ 飯山赤十字病院 院長 岩澤 幹直

新年明けましておめでとうございます。新型コロナウイルス感染拡大第6波到来が小さなものであることを祈ります。

昨年は未曾有の新型コロナウイルス感染症への対策と地域医療維持という困難な課題に病院一体で取り組む中、2月石坂前院長が急逝され、大きな悲しみを味わいました。昨年は当院にとってコロナ禍だけではなく、記憶に刻まれる年となりました。

北信医療圏において、一昨年から北信総合病院と協力し、コロナ病床最大10床、発熱・振り分け外来などの役割分担し、地域医療維持の責務を果たしてきました。この間、コロナ感染患者106名の入院治療と4000人以上の発熱、振り分け患者対応を行いました。さらに飯山市のコロナワクチン集団接種へも協力し、半年に及ぶ事業を無事に遂行し、年末には北信地域も警戒レベル1の状態に落ち着きました。職員の皆様のご努力に感謝いたします。

今年は地域の皆様のニーズに沿った診療機能回復として、コロナ対応病床稼働のため休止していた包括ケア病棟20床の再稼働と通所リハビリの再開など計画しています。ふきのとう再開は、コロナユニット改修後



に、十分な感染対策のもと進める予定です。また、今後のコロナ感染対策となる鍵となる第3回目のコロナワクチン接種遂行も当院の重要な責務です。

患者さんの受診抑制も大きな問題です。令和2年と比べ回復傾向ではありますが、まだ不十分で病院経営に負の要因です、しかしすぐには解消されそうにもありません。受診される患者の皆さんを丁寧に診療していく事と、救急外来からの新入院患者をふやすこと、検査機器などの診療資源を有効利用する、さらに本社支援チーム協力のもと診療体制の見直しをすすめることが経営改善の基本戦略です。今年は診療報酬改定が行われるので、内容に適切に対処していきます。職員の皆様のご尽力をお願いいたします。

今後は、地域医療構想に基づく北信医療圏での地域包括ケア機能病院と救急告示病院機能を維持し、働き方改行へ準備を進めていきます。また、出退勤管理システムの導入も順次行っていきます。

2022年は、干支は壬寅みずのえとらです。その意味は、冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力にあふれ華々しい年になるという意味を持つとされます。

新型コロナウイルス感染禍3年目、ウイズコロナの世界で飯山赤十字病院が周辺医療施設を連携しながら、地域の皆様の支えとなれるように、職員一同で努めたいと存じます。本年もよろしくお願い致します。

特集

早期発見で 大腸癌は完治します

消化器内科

高原 照美

日本人の2人に1人は癌になる時代です。しかし治療法が進歩した現在では早期発見できれば多くの癌は完治します。今回は大腸がんについて紹介します。

増えている大腸がん：大腸がんの発症率は年々増加しています。がん罹患率では大腸がんがすべての癌のうちで最多です。またがんによる死亡率は、肺がんが続いて大腸がんが第2位となっており、年間約53,000人が亡くなります。男性の方が女性の1.6倍で、年齢は50-75歳が多く、高齢になるほど多くなります。大腸がん発症の危険因子は、肥満、飲酒、喫煙、加工肉（ベーコン、ハム、ソーセージ）の多量摂取が知られています。



大腸がんの発生

大腸がんの多くは「腺腫」という良性の腫瘍が癌化して発生します。ですから悪性化しそうな腺腫を発見したらその時点で切除すれば大腸がんを予防できます。腺腫の多くはポリープの形をしており大腸内視鏡で発見されれば切除できます。また大腸がんの一部は腺腫を経ないで大腸粘膜からいきなり発生してくるものもあり、このような癌は平べったい形をしており早期発見には大腸内視鏡で注意深い観察が必要です。またわずかながら大腸がんには遺伝的な体質が関係するものがあります。血縁者に2人以上の消化器癌の方がおられる場合は、大腸がんになる危険が大きいと考え、40歳ごろから大腸がんの検診を受けることをお勧めします。

大腸がんの症状

大腸がんの症状として多く見られるのは血便、便通異常（便秘や下痢）、腹痛、腹部膨満感、貧血、体重減少などです。しかし早期の大腸がんは無症

状なので、早期発見のために大腸がん検診（便潜血検査）が広く行われています。

大腸がん診断のための検査

便潜血検査は、ヒトのヘモグロビンに対する特異性が高く非常に有用です。集団検診では便潜血反応の陽性率は約5%前後で、陽性患者の2~3%が内視鏡検査で大腸がんと診断されています。早期発見のためには40歳を超えたら検診を積極的に受け、2回のうち1回でも陽性であれば大腸内視鏡をお勧めします。

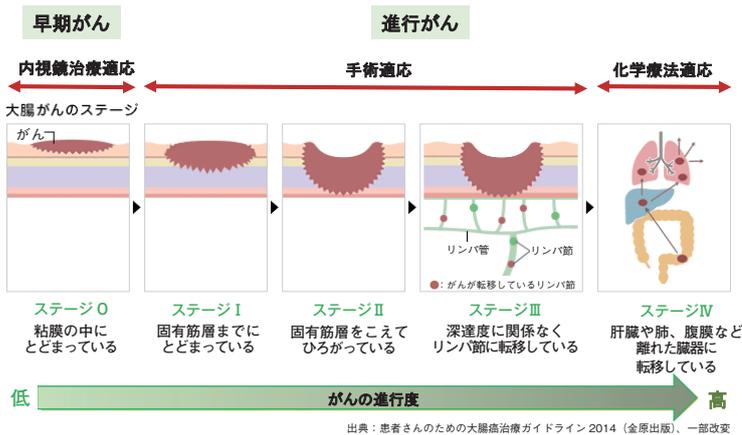
大腸内視鏡検査は、内視鏡を肛門から挿入し大腸全体の内腔を観察する検査で、大腸がんの診断に必要な不可欠な検査です。大腸内視鏡検査では主に大腸ポリープが発見されますが、大腸ポリープにも様々な形や大きさのものがあり、良性と悪性を区別する必要があります。内視鏡検査技術の進歩により色素染色や特殊光で観察し拡大観察することで良性と悪性の区別も可能になりました。安全にかつ完全に切除できるものについては、内視

鏡で大腸ポリープの切除を行います。

一旦大腸がんと診断されたら、CT検査を行い病変の広がりを確認します。他臓器への転移やリンパ節転移の有無、病変周囲への進展具合の確認ができます。これ以外に、注腸造影検査、腹部超音波検査、PET検査、腫瘍マーカーの採血等が施行されます。

大腸がんのステージ診断

大腸がんの進行度は、深達度（大腸の壁のどこまで達しているか）、リンパ節転移の有無、他の臓器への転移の有無によってステージ0～Ⅳ期の5つに分類されます。特に0～Ⅱ期には深達度が大きくかわります。大腸の壁は5層になっており、内側から粘膜、粘膜下層、固有筋層、漿膜下層、漿膜となっています。（図参照）。がんが粘膜下層までにとどまっているものを早期がん、粘膜下層よりも深い部分に達しているものを進行がんと呼びます。



ステージ別治療法

ステージ0またはⅠ期で、がんが粘膜下層の1mm以内の深さにとどまっている場合は内視鏡治療が適応です。内視鏡治療は開腹しないため体の負担が軽いことがメリットとして挙げられます。内視鏡で切除できないⅠ期やⅡ期、Ⅲ期の場合は手術でがんやリンパ節、周囲の臓器を切除することが一般的です。残った腸はつなぎ合わせますが、それができない場合は人工肛門をつけることになります。また再発リスクが高いと判断されれば術後に化学療法を行います。Ⅳ期は多臓器に転移が発生しているため、患者様の状態や希望を踏まえて治療が判断されます。現在は化学療法が進歩しておりⅣ期であっても生命予後は延長しています。

早期大腸がんの内視鏡治療

内視鏡技術の向上により20mm未満の早期がんは内視鏡的粘膜切除術（EMR）で切除が施行されています。これは粘膜下層に局注して粘膜下膨隆を作ってスネアで病変を切除するものです。この方法では大きいものでは取り残しが起こり再発する危険性もあります。一方、粘膜下層を剥離するナイフが開発されたことにより、最近では20mmを超える早期大腸癌も内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）で治療を行っています。この大腸ESDは2012年に保険適応となった比較的新しい治療法で、難しい治療とされています。その理由は、大腸の壁の厚みが2～3mmしかなく、その薄い大腸表面の一部を高周波ナイフ（電気メス）で薄く切って剥がすため、慎重で確実な治療技術が要求されます。大腸壁が薄く穿孔（腸に孔があくこと）などの偶発症を招く危険性があること、また大腸癌が存在する部分によって治療難易度が大きく違うため、治療技術に習熟した内視鏡医のいる医療機関で治療を受ける必要があります。飯山赤十字病院内視鏡室では積極的に大腸ESDを施行しています。

さいごに 2021年から当院の消化器内科に2人の常勤の先生が加わりました。上記で紹介した内視鏡検査・治療はもちろん、幅広い消化器疾患の診療にあたっておりますので、どんなことでも遠慮なく相談ください。

地域の皆様が気軽に受診して頂けるような雰囲気を作りたいと思います。消化器内科としての専門は胆膵です！」
 できのうにお願いします。



消化器科部長 わたなべ たかゆき
渡邊 貴之

一人ひとりの患者さんに向き合って、適切な医療を提供できるよう、心がけて診療していきます。地域の皆さんに医療を通じて貢献できるよう取り組んでいきます。

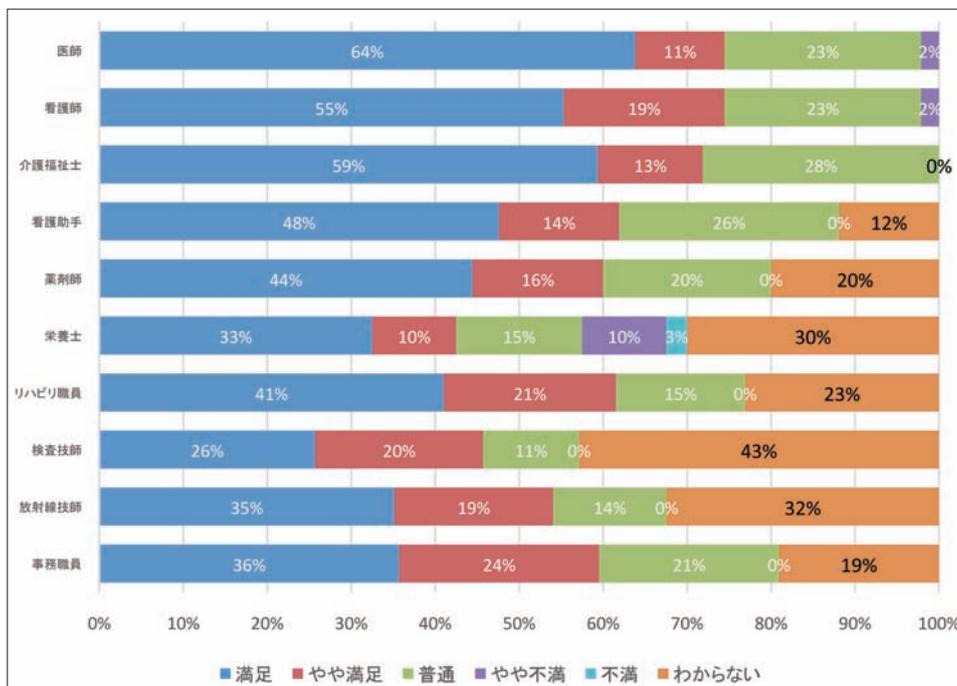


消化器科副部長 はなおか たつゆき
花岡 辰行

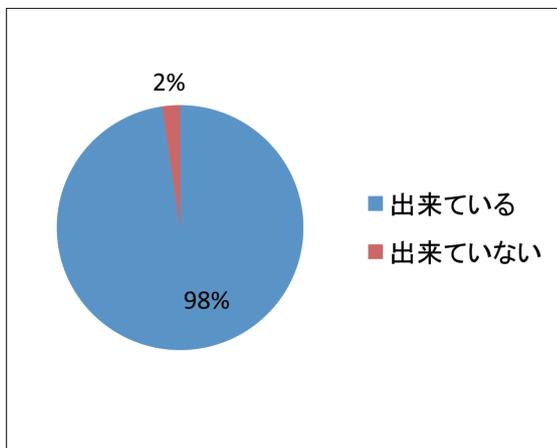
令和3年度 患者満足度調査結果のご報告

【入院】令和3年10月11日-10月29日(金)にかけて入院患者様を対象に満足度調査を行いました。
述べ47名の入院患者様にご回答いただいた結果を報告いたします。

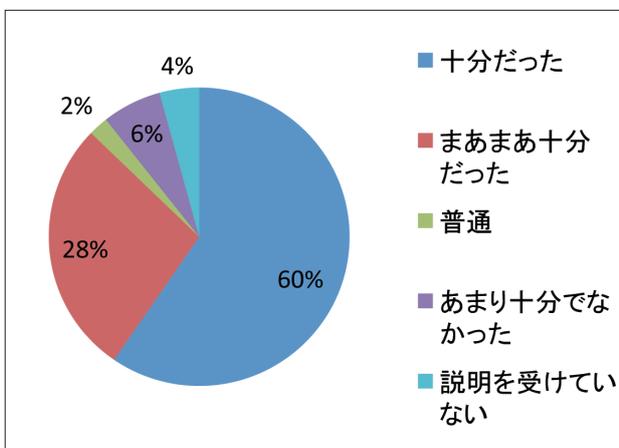
1. 職員の言葉遣いや対応について



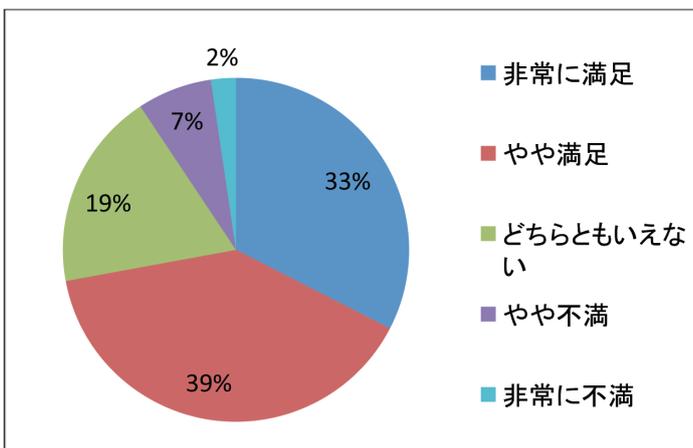
2. 職員はあいさつをできていましたか。(2段階)



5. 診断や治療方針について、今日までに医師から受けた説明は十分でしたか



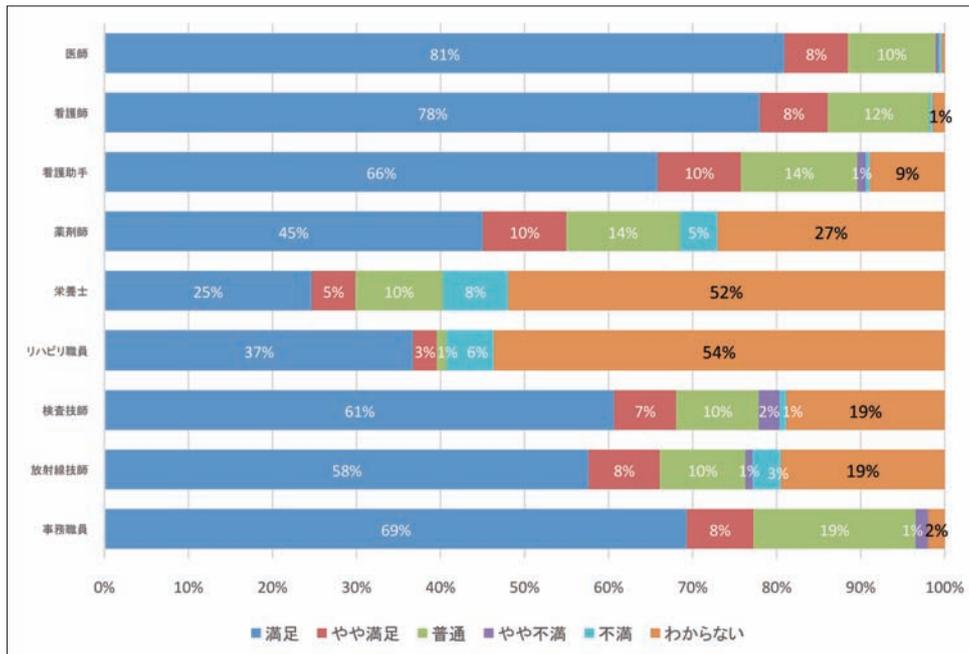
6. その他、病院全体についておうかがいします



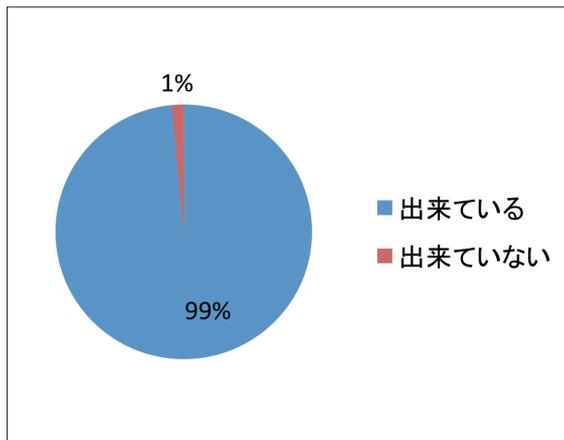
「職員の言葉遣いや対応」「病院全体の満足度」についても「非常に満足」「満足」と答えられた方が、72%でした。今後も皆様に信頼され、満足して頂ける病院を目指して努力してまいります。

【外来】 令和3年10月18日-22日の平日5日間外来患者様を対象に満足度調査を行いました。述べ285名の患者様にご回答いただいた結果を御報告いたします。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

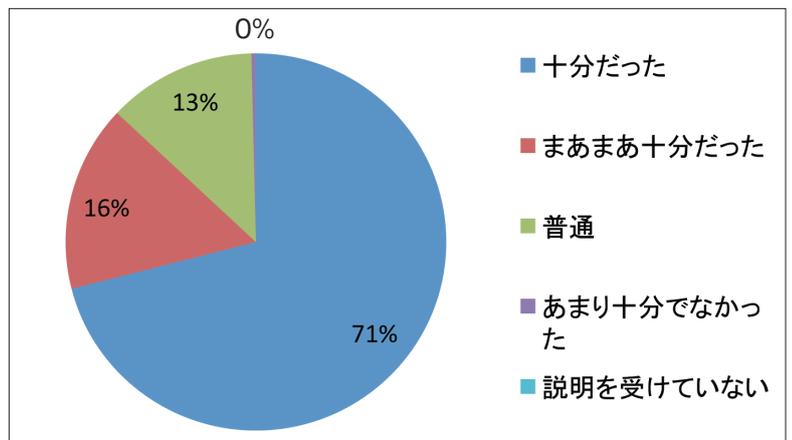
1. 職員の言葉遣いや対応について



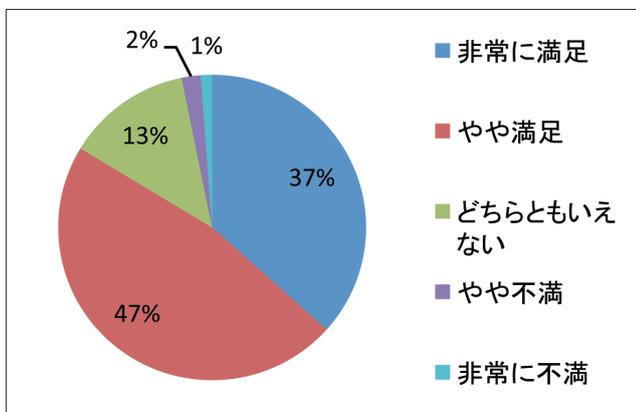
2. 職員はあいさつをできていましたか。



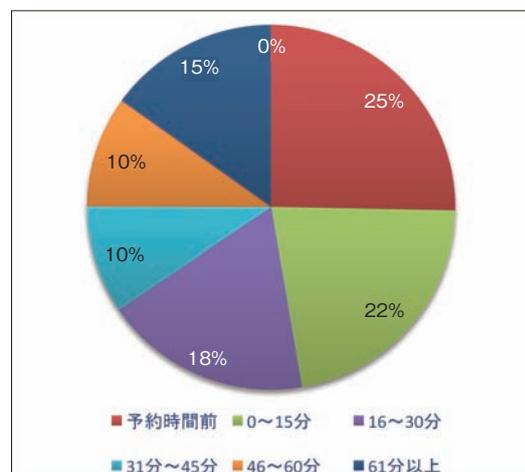
5. 診断や治療方針について、今日までに医師から受けた説明は十分でしたか



6. その他、病院全体についておうかがいします



7. 予約での待ち時間



外来の待ち時間は、予約時間前の方が25%、16分~30分の方が40%、45分以上の方が25%でした。「待ち時間があとどれくらいあるかわかればありがたい。」という意見も頂きました。患者様に声掛けを行うなど皆様のご意見を参考に、患者様に満足して頂けるよう改善してまいります。

地域医療連携

症状が安定したら
かかりつけ医へ

開業医 ←

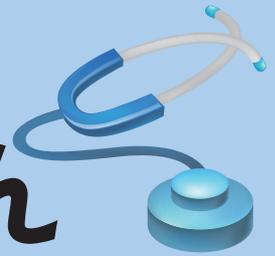


専門的な治療が必要
になったら当院へ

→ 当院

地域の医療機関が協力し合う医療体制

地域のお医者さん



いいやま診療所

診療科目：腎・泌尿器科

〒389-2253 飯山市南町13-13

TEL 0269-67-0100

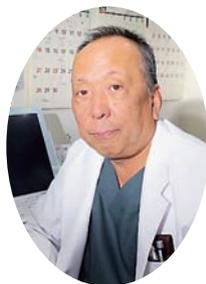
FAX 0269-67-0101

● 医師を目指した理由

将来何をしたいかなど少しも考えずに過ごしていた中学・高校時代、実家は会社経営でしたが、継ぐことも考えず・・

高3の時、進路指導で担当の先生から医師を目指してみないかと提案されました。

親族に医療関係者がいないので実感は湧きませんでしたが、勧められたのだから私に合った仕事なのと思い込み、その指導に乗っかり運に恵まれて医学部に入学できました。



濱田 隆正

● 開業までの経緯

医学部で受けた教育と医師になってからの研修で医師としての生き方、人との関わりを教わり、医員の大変少ない泌尿器科の超ハードワークで技術と体力を養ってきました。

いつの頃から、医療過疎地で今まで身につけて来たものを提供できないかと考えるようになり、公立病院部長職を後輩に任せて退職。県からの斡旋で3年任期で飯山赤十字病院に入職しました。3年目になり実家のある東京に戻ることを考えましたが後任は見つからず、それならばと当地で開業しました。

● 地域の方にひとこと

当院には、市内だけでなく周辺の市町村からも多く来られて、大変有難く思っています。

泌尿器科の二次検診や一人で出来る手術は、飯山赤十字病院に入院していただき施行しています。



診療所待合室

北信総合病院、長野市民病院、長野赤十字病院とも連携していただいています。

排尿の問題を、当院のとっても明るいスタッフと一緒に解決していきましょう。

これからもよろしくお願ひします。



待合室



診療時間のご案内	
診療科目	腎・泌尿器科
診療時間	月～金 午前8:30～12:00
	午後3:00～5:30
	土曜日 午前8:30～13:00
休診日	水曜日、日曜日、祝祭日

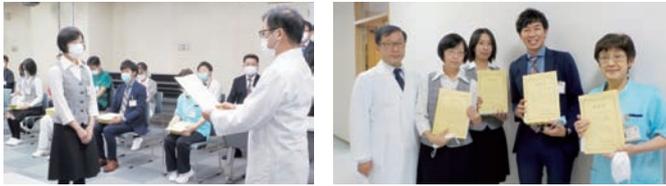


「接遇レディ&接遇マン」・「さりげなく患者サービスしてくれる職員」表彰式

患者サービスの向上を目的に、職員が接遇の素晴らしい職員を推薦し、その中から最も多く支持された方々の表彰式を令和3年11月5日に行い、院長

から表彰状と記念品が授与されました。これからも、職員一同患者サービスに取り組んで参ります。
(サービス向上委員会)

接遇レディー：外来	看護師	新免あずさ
：透析室	看護助手	阿部 妙子
接遇マン：整形外科	医師	中西 芳応
：総務課	事務	和田 智也
患者サービス：3階西病棟	介護福祉士	白井 美奈
：リハビリテーション科	事務	平岡 幸子
：リハビリテーション科	事務	葛綿 幸子



医療安全週間川柳表彰式

厚生労働省が、毎年11月25日に「いい医療にむかってゴー」をスローガンに医療安全推進の一環として全国各施設で様々な取り組みをしています。当院でも11月19日～11月26日までの一週間で医療安全週間とし、意識向上を目的に当院で一番インシ



デント報告の多い「転倒転落」について川柳を募集しました。今年度も52句の川柳が集まり、各部課師長と医療安全推進委員の厳正なる審査の結果選ばれた3部署に対し表彰式が行われ全員で昌和しました。
(医療安全推進室)

- 最優秀賞
診療技術部門 医療技術部 臨床工学技術課
見たつもり その一瞬に 潜む事故
- 優秀賞
看護部門 3階西病棟
もしかして 気になるときこそ 再確認
- 優良賞
診療部門 放射線科
手を添えて 心も寄り添い 転倒予防



患者さん相談窓口通信

「患者さん相談窓口」では、受診に関する相談をはじめ、様々なご意見・ご要望をお伺いし、その対応や改善に病院全体で取り組んでおります。「患者さん相談窓口」は1階医療社会事業部にありますが、直接話しにくいことがありましたら「ご意見箱」を設置しておりますので、そちらもお気軽にご利用ください。「ご意見箱」は正面玄関の公衆電話コーナー、1階ラウンジ、各病棟公衆電話コーナーに設置しております。また、正面玄関の総合案内等において、ご相談をいただく場合もございます。

このたび「タブレット面会時のタブレットが小さいのでは」とのご意見をいただきました。サイズが小さくご不便をおかけしまして申し訳ございませんでした。早速、画面のサイズが約2倍で画像も鮮明なタブレットに変更し、台数を増やしてご利用しやすいように改善しました。貴重なご意見をいただきありがとうございます。

現在、入院患者さんを感染から守るため面会禁止が続いておりご迷惑をおかけしておりますが、平日の午後2時から午後5時に限り、タブレット端末のビデオ通話機能を利用した面会を実施しております。ご希望の方は入院されている病棟に電話によりご予約をお願いいたします。



飯山赤十字病院 外来診療担当医表 (令和4年1月1日現在)

診療科	備考		月	火	水	木	金	
発熱外来	※ 診察室は多目的施設		時間交代制	熊部 智章	時間交代制	熊部 智章	熊部 智章	
頭痛外来	※ 初診受付 13:30~14:30 再診 14:00~16:00			兒玉 邦彦 (診察室は脳外科)		飛永 雅信 (診察室は内科)		
内科	予約外受診担当(救急車を含む) ※ 診察室は救急外来		齋藤 俊信	富田 俊明	富田 俊明 (~13:30) 関口 智裕 (13:30~)	熊部 智章又は齋藤 俊信 (~12:00) 渡邊 貴之又は花岡 辰行 (12:00~)	渡邊 貴之 (~12:00) 富田 俊明又は花岡 辰行 (12:00~)	
	紹介・内科健診異常		福島 靖典	渡邊 貴之	花岡 辰行	富田 俊明	齋藤 俊信	
	再診			齋藤 俊信	齋藤 俊信	齋藤 俊信	山谷 秀喜	齋藤 俊信
				福島 靖典	福島 靖典	福島 靖典	富田 俊明	渡邊 貴之
				富田 俊明	渡邊 貴之	山谷 秀喜	花岡 辰行	
糖尿病				古川 賢一	古川 賢一			
循環器科			齋藤 俊信	齋藤 俊信	齋藤 俊信	伊澤 淳	齋藤 俊信	
消化器科	外来	午前		渡邊 貴之	花岡 辰行	花岡 辰行	渡邊 貴之	
		午後		作村 美穂			高原 照美	
	内視鏡	午前	上部内視鏡	花岡 辰行 北信病院医師	花岡 辰行 竹中 一弘	渡邊 貴之 平川 祐希	渡邊 貴之 小松 裕	花岡 辰行 (渡邊 貴之)
		午後	下部内視鏡 内視鏡治療 透視検査・治療	渡邊 貴之 花岡 辰行	渡邊 貴之 花岡 辰行	花岡 辰行 平川 祐希	渡邊 貴之 花岡 辰行	渡邊 貴之 山田 重徳
呼吸器科			熊部 智章		熊部 智章		安尾 将法 (受付 11:00まで)	
心療内科 精神科	予約制		飛永 雅信	飛永 雅信 (午前・初診のみ)		飛永 雅信	飛永 雅信	
脳神経内科						浦部 博志 (再診・予約のみ)		
脳神経外科			兒玉 邦彦 (13:30~15:30) (再診・予約のみ)	兒玉 邦彦	兒玉 邦彦(初診) 坂入 光彦(再診)		原田 博 (9:30~)	
小児科	木曜日は交替制		神田 仁	神田 仁		(神田 仁) (渡邊 直樹)	神田 仁	
外科			柴田 均	柴田 均	中村 学	柴田 均	柴田 均	
	内分泌(乳腺・甲状腺) 金曜日は交替制		前野 一真 (第2・4週のみ)	後藤 貴宗	後藤 貴宗	後藤 貴宗		(伊藤 研一) (清水 忠史)
整形外科			若宮 一宏	若宮 一宏	中西 芳応	若宮 一宏 (予約制)	中西 芳応	
皮膚科			関 英子	中西 芳応	鈴木 賀代		安田 剛敏	
泌尿器科			境澤 香里	境澤 香里	境澤 香里		境澤 香里	
産婦人科			信州大学医師		非常勤医師 (紹介のみ)			
眼科			高野 宏太	今井 宗	倉石 美紗子	坂本 人一		
耳鼻咽喉科	受付時間 13:00~16:00 診療開始 13:30		長谷川 敦俊	長谷川 敦俊	長谷川 敦俊	長谷川 敦俊	長谷川 敦俊	
			中村 恵子	中村 恵子	中村 恵子	中村 恵子	中村 恵子	
耳鼻咽喉科			信州大学医師				信州大学医師	

◆住所 〒389-2295 長野県飯山市大字飯山226番地1 TEL: 0269-62-4195 (代)
 ◆休診日 土曜日、日曜日、祝日、5月1日(日本赤十字社創立記念日)、12月29日から1月3日
 ◆受付 8時30分から11時30分(救急外来は24時間) URL <http://www.iiyama.jrc.or.jp/>